

めざせ ^{まな たつじん} 学びの達人！ ^{かていがくしゅう すす かた} 家庭学習の進め方 ^{よう} 1・2年生用

- 1 ^{きょう}「今日の家庭学習ルール」を決める。
- 2 まちがえたところは、かならずやりなおして、^{あおまる}青丸をつける。
- 3 とりくんだ家庭学習をいえの^{ひと み}人に見てもらおう。
- 4 ^{かていがくしゅう}家庭学習がおわったら、^{あした}明日のしたくをする。



ふでばこに入れるもの
えんぴつ5本、^{ほん}けしゴム、^{あかあお}赤青えんぴつ（1・2・3年生）
^{ねんせい}じょうぎ、ゆせいマジック（マイネーム）

どのルールで^{かていがくしゅう}家庭学習をするのかきめて、おんどくカードにばんごうをかこう。

☆^{きょう}今日のかていがくしゅうルール☆

1、2年は30分を目安にやろう！

- ①やるじかん ア、かえってすぐ イ、ならいごとのあと ウ、^{ゆうしょく}夕食のあと
- ②やるばしょ ア、リビング イ、がくしゅうつくえ
- ③じしゅがくしゅうをする
ア、タイピングれんしゅうをする。
イ、どくしょをする。
ウ、しんぶんをよむ。（しんぶんをノートにはる、^かかんそうを書く。）
エ、いみしらべをする。
オ、おわったドリルやかえされたプリント・テストをもういちどノートにやる。
カ、けいさんれんしゅうをする。
キ、インターネットをつかってしらべる。（いきものやくさばなど）
ク、つぎのじゅぎょうのかだいについて、じぶんのかんがえをノートにかいておく。
ケ、そのた（じぶんでかんがえたじしゅがくしゅう）

ほかにどんなことができるかな。ためになる^{たの}楽しい^{じしゅがくしゅう}自主学習を^{かんが}考えてみてね。もっとできるようになりたいこと、しりたいこと、自分のとくいなことなどに^と取り組み、^{じぶん}自分のしっていることやできることをふやそう！



めざせ 学びの達人！家庭学習の進め方 3～6年生用



- 1 「今日の家庭学習ルール」を決める。
- 2 取り組んだ家庭学習を家の人に点検^{てんけん}してもらう。
- 3 間違^{まちが}えたところは、必ずやり直して、青丸をつける。
- 4 家庭学習が終わったら、明日のしたくをする。

筆箱に入れる物

えんぴつ5本、消しゴム、じょうぎ
油性マジック（ネームペン）
赤青えんぴつ・2色ボールペン（赤・青で4年生以上）
けいこうペン（4年生以上）

〈今日の家庭学習ルール〉

3、4年は40分、5、6年は50分を目安に学習しよう！

- 1 いつ ア 帰ってすぐ イ 習い事のあと ウ 夕食のあと
- 2 どこで ア リビングで イ 学習つくえで
- 3 何時までやる ア 終わるまで イ 学年のめあてまで
- 4 自主学習

ア、タイピング練習をする。

イ、読書をする。

ウ、新聞をよむ。（新聞をノートにはる、感想を書く。）

エ、意味調べをする。

オ、ローマ字練習をする。

カ、終わったドリルや返されたプリント・テストをもう一度ノートにやる。

キ、計算練習をする。

ク、次の時間に学習することについて、先にインターネットを使って調べる。

（星座、人体、都道府県、歴史など）

ケ、学習に関係のある動画を観る。

コ、次の授業の課題について、自分の考えをノートに書いておく。

サ、その他（自分で考えた自主学習）

他にどんなことができるかな。ためになる楽しい自主学習を考えてみてね。もっとできるようになりたいこと、知りたいこと、自分の得意なことなどに取り組み、自分の知っていることやできることを増やそう！



家庭学習の取り組み方

	「●」 学習内容 「・」 学習で気を付けること、大切なこと
音読	<p>●学習している物語文や説明文、詩などを読みます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 聞く人に伝わる声で、はきはきと正確に読む。 ・ 句読点（「、」や「。」）に気を付けて、文章を区切って読む。 ・ 会話文などに気持ちをこめたり強弱をつけたりして読む。 ・ 登場人物の気持ちや行動が分かる場所に線を引ながら読む。 ・ 古文や漢文なども読み、日本語に親しむ。（高学年）
読書	<p>●時間を決めて自分の興味や関心がある本を読みます。「富士宮市おすすめ 100冊」にも挑戦してみましよう。特に、週末には、すすんで読書に取り組みましよう。</p> <p>低学年・・・自分の好きな本を読む。読み聞かせをしてもらってもよい。</p> <p>中学年・・・いろいろな種類の本を選んで読む。</p> <p>高学年・・・いろいろな種類の本を選んで読み、長編作品やシリーズ作品にも挑戦する。</p>
書取	<p>●書取帳1ページ、またはドリルの1ページ分を自安として書き写します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 鉛筆を正しく持ち、正しい姿勢で、ゆっくりといねいに書く。 ・ 筆順や読み仮名、送り仮名に気を付けて書く。 ・ 漢字の「へん」と「つくり」や「部首」や「成り立ち」を考えながら書く。 ・ 中学年からローマ字を覚える。 ・ 繰り返し何度も練習する。
算数	<p>●学習している内容やこれまでの復習として、計算ドリルやプリントなどに取り組みます。 （計算ドリルはドリルに直接書き込む場合とノートにやる場合があります。）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「くり上がり」や「くり下がり」、「とちゅうの計算」など、計算をどのようにしたのかあしあとを残す。 ・ わからない問題はそのままにしないで、担任の先生やおうちの人に聞く。 ・ 終わったら見直しをして、まちがえた問題は必ずやり直す。 ・ 丸付けをする場合には、一問ずつ赤で付ける。やり直したところは青で付ける。
日記・作文	<p>●文章を書く力を付けるために自分の伝えたいことやテーマにそって、書きます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ できごとや事実を書き、そこで思ったことや考えたことを書く。 ・ 習った漢字は必ず使う。 ・ 文章を書く決まりを守って、正しい文章を書く。（字下げや「」の使い方など）
自主学習	<p>●自分が苦手なところをもう一度やったり、学習したことをまとめ直したりするなど、自分で学習内容を考え、取り組みます。（3年生の後半からチャレンジして）</p> <p>●社会、理科、総合学習「白系タイム」でも、内容によっては、「調べてくる」、「聞いてくる」、「まとめてくる」などの宿題があります。</p> <p>*他にもどんなことができるかな。ためになる楽しい自主勉強を考えてみよう。自分の得意なことや、疑問に思ったことに取り組み、できることを増やそう。</p>
予習	<p>●課題について、自分の考えをタブレットやノートに書きます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 次の授業の課題に対する自分の考えをあらかじめもつ。 ・ 授業で話し合うことについて、先に調べておく。